

TBC

へんこう か のうせいあり
変更の可能性有ねんど ぜんき
2023年度 前期りゅうがくせいきょういく しえん
留学生教育・支援センターながさきだいがくにほんご にほんぶんか
長崎大学日本語・日本文化プログラム(JLCP)いちらん
シラバス一覧

科目名	曜日・校時	担当教員名	ページ
中級Ⅰ 会話	木 4	溝部	… 1
中級Ⅰ 作文	月 2	安田	… 2
中級Ⅰ 読解	火 3・4	松本	… 3
中級Ⅰ 聴解	木 1	小谷	… 4
中級Ⅰ 漢字	木 2	渡邊	… 5
中級Ⅱ 会話	水 1	古本	… 6
中級Ⅱ 作文	木 3	溝部	… 7
中級Ⅱ 読解	水 2・3	小谷	… 8
中級Ⅱ 聴解	木 2	小谷	… 9
中級Ⅱ 漢字	金 2	川崎	… 10
【JLCP】中級総合B	金 3	多田	… 11
上級Ⅰ 読解	金 1・2	松尾	… 12
上級Ⅰ 総合	月 2・火 2	多田	… 13
上級Ⅱ 総合C	火 1・2	古本	… 14
上級Ⅱ 総合D	金 1・2	永井	… 15
【JLCP】日本探究(文学で学ぶ日本文化)	月 1	安田	… 16
【JLCP】日本探究(日本語小論文入門)	月 4	松村	… 17
【JLCP】日本探究(文化について考える)	火 4	多田	… 18
【JLCP】日本探究(留学生ビジネス研究)	木 2	溝部	… 19
【JLCP】日本語能力試験N1 対策講座	火 5	古本	… 20
【JLCP】日本の文化・社会・言語Ⅱ	月 5	古本	… 21
【JLCP】日本の文化・社会・言語Ⅱ	月 5	郭	… 22
【JLCP】日本の伝統文化	水 4	(主) 多田	… 23
【JLCP】茶道	水 2	高木	… 24
【JLCP】日本文学B	木 5	小橋	… 25
留学生教育・支援センターで開講されている日本語プログラムでの各クラスのレベルについて			… 26

Updated: March 9, 2023

2023年度 前期	曜日・校時	木曜日・4校時	コマ数	1コマ																																													
授業科目	中級 I 会話																																																
担当教員名	溝部 エリ子	e-mail	授業初日に通知																																														
授業到達目標	相手の話をよく聴きながら、自分が言いたいことが話せるようになる。																																																
授業概要／毎週毎の授業内容を含む (1) 絵を見ながら、話を聴きます。 (2) 目標を確認します。ポイントを理解します。表現・ことばの例を覚えます。 (3) 活動 話を聴きます。会話を考えます。 (4) まとめ +α																																																	
<table border="1"> <tr> <td>第1週</td> <td>4/13</td> <td>オリエンテーション・自己紹介・Part 0 音や形の変化, 男ことば・女ことば</td> </tr> <tr> <td>第2週</td> <td>4/20</td> <td>Part 1 話しを始める Unit 1・Unit 2</td> </tr> <tr> <td>第3週</td> <td>4/27</td> <td>Part 1 話しを始める Unit 2つづき・Unit 3</td> </tr> <tr> <td>第4週</td> <td>5/11</td> <td>Part 1 話しを始める Unit 4・Unit 5</td> </tr> <tr> <td>第5週</td> <td>5/18</td> <td>Part 2 話しを続ける Unit 6・Unit 7</td> </tr> <tr> <td>第6週</td> <td>5/25</td> <td>Part 2 話しを続ける Unit 7つづき・Unit 8</td> </tr> <tr> <td>第7週</td> <td>6/1</td> <td>Part 2 話しを続ける Unit 8つづき・Unit 9</td> </tr> <tr> <td>第8週</td> <td>6/8</td> <td>会話テストI Part 1・2 テストF.B・REV</td> </tr> <tr> <td>第9週</td> <td>6/15</td> <td>Part 3 話しを変えるUnit 10</td> </tr> <tr> <td>第10週</td> <td>6/22</td> <td>Part 3 話しを変えるUnit 11</td> </tr> <tr> <td>第11週</td> <td>6/29</td> <td>Part 4 話しを変えるUnit 12</td> </tr> <tr> <td>第12週</td> <td>7/6</td> <td>Part 4 話しを変えるUnit 13</td> </tr> <tr> <td>第13週</td> <td>7/13</td> <td>Part 4 話しを終わらせるUnit 14・Unit 15</td> </tr> <tr> <td>第14週</td> <td>7/20</td> <td>まとめ・REV</td> </tr> <tr> <td>第15週</td> <td>7/28</td> <td>会話テスト2 Part 1~4 (3・4を中心)</td> </tr> </table>					第1週	4/13	オリエンテーション・自己紹介・Part 0 音や形の変化, 男ことば・女ことば	第2週	4/20	Part 1 話しを始める Unit 1・Unit 2	第3週	4/27	Part 1 話しを始める Unit 2つづき・Unit 3	第4週	5/11	Part 1 話しを始める Unit 4・Unit 5	第5週	5/18	Part 2 話しを続ける Unit 6・Unit 7	第6週	5/25	Part 2 話しを続ける Unit 7つづき・Unit 8	第7週	6/1	Part 2 話しを続ける Unit 8つづき・Unit 9	第8週	6/8	会話テストI Part 1・2 テストF.B・REV	第9週	6/15	Part 3 話しを変えるUnit 10	第10週	6/22	Part 3 話しを変えるUnit 11	第11週	6/29	Part 4 話しを変えるUnit 12	第12週	7/6	Part 4 話しを変えるUnit 13	第13週	7/13	Part 4 話しを終わらせるUnit 14・Unit 15	第14週	7/20	まとめ・REV	第15週	7/28	会話テスト2 Part 1~4 (3・4を中心)
第1週	4/13	オリエンテーション・自己紹介・Part 0 音や形の変化, 男ことば・女ことば																																															
第2週	4/20	Part 1 話しを始める Unit 1・Unit 2																																															
第3週	4/27	Part 1 話しを始める Unit 2つづき・Unit 3																																															
第4週	5/11	Part 1 話しを始める Unit 4・Unit 5																																															
第5週	5/18	Part 2 話しを続ける Unit 6・Unit 7																																															
第6週	5/25	Part 2 話しを続ける Unit 7つづき・Unit 8																																															
第7週	6/1	Part 2 話しを続ける Unit 8つづき・Unit 9																																															
第8週	6/8	会話テストI Part 1・2 テストF.B・REV																																															
第9週	6/15	Part 3 話しを変えるUnit 10																																															
第10週	6/22	Part 3 話しを変えるUnit 11																																															
第11週	6/29	Part 4 話しを変えるUnit 12																																															
第12週	7/6	Part 4 話しを変えるUnit 13																																															
第13週	7/13	Part 4 話しを終わらせるUnit 14・Unit 15																																															
第14週	7/20	まとめ・REV																																															
第15週	7/28	会話テスト2 Part 1~4 (3・4を中心)																																															
教科書・教材等	『にほんご会話上手!—聞き上手・話し上手になるコミュニケーション—』 (岩田夏穂・初鹿野阿れ, アスク出版, ISBN=978-4872178241)																																																
成績評価の方法・基準等	(1) 会話テスト: (20%+30%=50%) (2) 授業への参加度: 30% (3) 宿題: 20% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。																																																
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp																																																
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。																																																

ねんど ぜんき 2023年度 前期	ようび こうじ 曜日・校時	げつようび こうじ 月曜日・2校時	すう コマ数	1コマ
じゅぎょう か もく 授業科目	ちゅうきゅう さくぶん 中級 I 作文			
たんとうきょういんめい 担当教員名	やすだ まゆみ 安田 真由美	e-mail	じゅぎょうしょにち つうち 授業初日に通知	
じゅぎょうとうたつもくひょう 授業到達目標	さくぶん きそちしき せんもんてき ぶんしょう にほんご か ひつよう ひょうげん ぶんぼう りかい つか 作文の基礎知識とともに、専門的な文章を日本語で書くために必要な表現や文法を理解し、使えるようになる。			

じゅぎょうがいよう まいしゅうごと じゅぎょうないよう ぶく
授業概要／毎週毎の授業内容を含む

まいかい しゅうてん あ じゅぎょう すす たんぶんさくせい れんしゅうもんだい じゅぎょうちゅう おこな まいかい じゅぎょうご じ じてい
毎回、1つのトピックに焦点を当てて、授業を進める。短文作成や練習問題は授業中に行い、毎回到授業後に200字～400字程
度(じゅくたい か がつき さいご)の宿題を課す。学期の最後に、1000字～1200字程度の期末レポート(きまつ じていど きまつ)を課す。履修者の状況によっては、授業の進め方やペ
ース(へんこう しょう ばあい)に変更が生じる場合があります。

第1週	4/10	オリエンテーション／自己紹介シート作成
第2週	4/17	文体と書きことば
第3週	4/24	「は」と「が」
第4週	5/8	自分の国の有名な人／自分が尊敬する有名人
第5週	5/15	私の好きな町
第6週	5/22	テーマを述べる①
第7週	5/29	テーマを述べる②, 理由・経過を述べる①
第8週	6/5	理由・経過を述べる②
第9週	6/12	定義をする①
第10週	6/19	定義をする②, 判明していることを述べる①
第11週	6/26	判明していることを述べる②, 問題点を述べる①
第12週	7/3	問題点を述べる②
第13週	7/10	引用する①
第14週	7/24	引用する②, 解決策を述べる①
第15週	7/31	解決策を述べる②

きょうか しょ きょうざいどう
教科書・教材等

かいていばん だいがく だいがくいん りゅうがくせい にほんご さくぶんへん
『改訂版 大学・大学院 留学生の日本語②作文編』
(アカデミック・ジャパニーズ研究会, 凡人社, ISBN=978-4757426320)

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法・
きじゅんどう
基準等

(1) 毎回の授業後の宿題: 60%
(2) 期末レポート: 25%
(3) 授業への参加度: 15%
注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達し
ない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

ながさきだいがく すべ がくせい びょうどう きょういく う きかい かくほ しゅうがく さまた う しゃかいてきしやう
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障
壁(へき じよきよおよびごうりてきはいりよ ていきょう とく)の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについて
は、担当教員(たんとうきょういん じょう きれんらくさきさんしやう)または「アシスト広場」(ひろば しやう がくせい しえんしつ そうだんくだ)にご相談下さい。
アシスト広場(アシスト広場)連絡先
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

びこう
備考
(準備学習等)

してきりゆう りゆう りょうこう がぞくほうもん う
私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。
やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テスト
が受けられない場合はテスト日時の変更の相談(ばあい にちじ へんこう そうだん おう)に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得
点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	火曜日・3校時, 4校時	コマ数	2コマ																																																
授業科目	中級 I 読解																																																			
担当教員名	松本 久美子	e-mail	授業初日に通知																																																	
授業到達目標	辞書を使って, JLPTN3~N2レベルの文章が読めるようになる。																																																			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>1課に3コマを使います。かならず教科書を予習して, クラスに来てください。</p>																																																				
<table border="1"> <tr><td>第1週</td><td>4/11</td><td>オリエンテーション</td></tr> <tr><td>第2週</td><td>4/18</td><td>第1課 音楽と音の効果</td></tr> <tr><td>第3週</td><td>4/25</td><td>第1課 音楽と音の効果 / 第2課 いい数字・悪い数字</td></tr> <tr><td></td><td>5/2</td><td>休み</td></tr> <tr><td>第4週</td><td>5/9</td><td>第2課 いい数字・悪い数字</td></tr> <tr><td>第5週</td><td>5/16</td><td>第3課 「面白い」日本</td></tr> <tr><td>第6週</td><td>5/23</td><td>第3課 「面白い」日本 / 第4課 くしゃみ</td></tr> <tr><td>第7週</td><td>5/30</td><td>第4課 くしゃみ</td></tr> <tr><td>第8週</td><td>6/6</td><td>復習 / テスト①: 第1課~第4課</td></tr> <tr><td>第9週</td><td>6/13</td><td>第5課 私の町</td></tr> <tr><td>第10週</td><td>6/20</td><td>第5課 私の町 / 第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!</td></tr> <tr><td>第11週</td><td>6/27</td><td>第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!</td></tr> <tr><td>第12週</td><td>7/4</td><td>第7課 お相撲さんの世界</td></tr> <tr><td>第13週</td><td>7/11</td><td>第7課 お相撲さんの世界 / 第8課 第一印象</td></tr> <tr><td>第14週</td><td>7/18</td><td>第8課 第一印象</td></tr> <tr><td>第15週</td><td>7/25</td><td>復習 / テスト②: 第5課~第8課</td></tr> </table>					第1週	4/11	オリエンテーション	第2週	4/18	第1課 音楽と音の効果	第3週	4/25	第1課 音楽と音の効果 / 第2課 いい数字・悪い数字		5/2	休み	第4週	5/9	第2課 いい数字・悪い数字	第5週	5/16	第3課 「面白い」日本	第6週	5/23	第3課 「面白い」日本 / 第4課 くしゃみ	第7週	5/30	第4課 くしゃみ	第8週	6/6	復習 / テスト①: 第1課~第4課	第9週	6/13	第5課 私の町	第10週	6/20	第5課 私の町 / 第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!	第11週	6/27	第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!	第12週	7/4	第7課 お相撲さんの世界	第13週	7/11	第7課 お相撲さんの世界 / 第8課 第一印象	第14週	7/18	第8課 第一印象	第15週	7/25	復習 / テスト②: 第5課~第8課
第1週	4/11	オリエンテーション																																																		
第2週	4/18	第1課 音楽と音の効果																																																		
第3週	4/25	第1課 音楽と音の効果 / 第2課 いい数字・悪い数字																																																		
	5/2	休み																																																		
第4週	5/9	第2課 いい数字・悪い数字																																																		
第5週	5/16	第3課 「面白い」日本																																																		
第6週	5/23	第3課 「面白い」日本 / 第4課 くしゃみ																																																		
第7週	5/30	第4課 くしゃみ																																																		
第8週	6/6	復習 / テスト①: 第1課~第4課																																																		
第9週	6/13	第5課 私の町																																																		
第10週	6/20	第5課 私の町 / 第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!																																																		
第11週	6/27	第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!																																																		
第12週	7/4	第7課 お相撲さんの世界																																																		
第13週	7/11	第7課 お相撲さんの世界 / 第8課 第一印象																																																		
第14週	7/18	第8課 第一印象																																																		
第15週	7/25	復習 / テスト②: 第5課~第8課																																																		
教科書・教材等	『中級を学ぼう: 日本語の文型と表現56—中級前期— 第2版』 (平井悦子・三輪さち子, スリーエーネットワーク, ISBN=978-4883197880)																																																			
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 授業への参加度: 20%</p> <p>(2) 宿題: 10%</p> <p>(3) テスト: 80% (テスト①: 35%・テスト②: 35%)</p> <p>注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。</p>																																																			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>																																																			
備考 (準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。</p>																																																			

ねんど ぜんき 2023年度 前期	ようび こうじ 曜日・校時	もくようび こうじ 木曜日・1校時	すう コマ数	1コマ
じゅぎょう かく もく 授業科目	ちゅうきゅう ちゅうかい 中級 I 聴解			
たんとうきょういんめい 担当教員名	こたに ゆうこ 小谷 裕子	e-mail	じゅぎょうしよにち つうち 授業初日に通知	
じゅぎょうとうたつもくひょう 授業到達目標	ナチュラルスピードの音声から必要情報を的確に拾うことができる。聞き取った内容を正確に理解し、自分の言葉で再表現できる。また、表記することができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

さまざまな分野のニュース等を聞くことにより正確な聴解力を向上させるとともに、語彙力・表現力を高める。

第1週	4/13	オリエンテーション / (1) 風呂敷
第2週	4/20	(2) 目の錯覚 (3) 出前はどんなとき何を?
第3週	4/27	(4) 小さなお金の大きな働き
第4週	5/11	(5) ライオンですか、犬ですか? (7) 子どもの耳
第5週	5/18	(6) 世界で一番早く朝が来る国
第6週	5/25	(9) 100円ショップ
第7週	6/1	(11) じゃんけん
第8週	6/8	(12) あいさつの思わぬ効果
第9週	6/15	(13) 空からの贈り物
第10週	6/22	(14) チンパンジーのアイちゃん
第11週	6/29	(16) 暖かい色, 冷たい色
第12週	7/6	(17) どんなストレスに弱い?
第13週	7/13	(18) こちら110番。事件ですか, 事故ですか
第14週	7/20	(19) 「少子化」という言葉
第15週	7/27	(20) 動物占い / 総まとめ
第16週	8/3	期末試験

きょうか しょ きょうざいとう
教科書・教材等

『毎日まいにちの聞き取り plus40 ㊤』(凡人社)
にほんご のうりよく し けん ちゅうかい かんれん きょうざい
日本語能力試験N3聴解関連教材

せいせきひょうか ほうほう
成績評価の方法・
きじゆんとう
基準等

- (1) 授業への参加度: 10%
 - (2) 態度: 10%
 - (3) 課題: 20%
 - (4) 小テスト: 20%
 - (5) 期末試験: 40%
- 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

ながさきだいがく では、すべての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

びこう
備考

(準備学習等)

私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。
やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	木曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅰ漢字			
担当教員名	渡邊 佐智子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	中級レベル(日本語能力試験N3~N2レベル)の漢字を中心に、学習者が生活の中で必要な漢字, 覚えておく便利な漢字が“使える”ようになるための基礎力を身につける。			
授業概要/毎週毎の授業内容を含む				
<p>(1) PARTⅠからPART4では、漢字のどんなところに注目すれば新しい漢字や言葉を覚えやすくなるのかを、練習問題を通してわかるようになる。</p> <p>(2) PART5は、実践トレーニングで、身近なものから情報を得る練習をする。</p> <p>(3) 毎回、課題(assignment)を出す。</p>				
第1週	4/13	オリエンテーション, PART0		
第2週	4/20	PARTⅠ StepⅠ		
第3週	4/27	PARTⅠ Step2		
第4週	5/11	PART2 StepⅠ		
第5週	5/18	PART2 StepⅠ/Step2		
第6週	5/25	復習		
第7週	6/1	中間試験(PARTⅠ~PART2)		
第8週	6/8	PART3 StepⅠ		
第9週	6/15	PART3 Step2		
第10週	6/22	PART3 Step3		
第11週	6/29	PART4 StepⅠ/Step2		
第12週	7/6	PART4 Step2		
第13週	7/13	PART5 StepⅠ		
第14週	7/20	PART5 Step2		
第15週	7/27	復習		
第16週	8/3	期末試験(PART3~PART5)		
教科書・教材等	『初級が終わったら始めよう にほんご漢字トレーニング』(アスク出版, ISBN=978-4872177947)			
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 授業への参加度(出席・授業態度):20%</p> <p>(2) 課題提出:20%</p> <p>(3) 定期試験:60%</p> <p>注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>			
備考 (準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>			

2023年度 前期	曜日・校時	水曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ会話			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 日常生活に関連する話題および身近で個人的に関心がある事について、楽に自信をもって積極的に話すことができる。(2) 予期しなかった状況について詳細に説明することができる。(3) カジュアルに話すためのルールを知り、それを使いながら日本語の雑談が友達とできる。(4) いろいろなところから集めた情報や議論をまとめ、報告することができる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む 前半は、シャドーイング練習と会話練習を繰り返します。後半は、日本人の考えや長崎大学事情を知るために日本語でインタビュー調査を行い、その結果を発表します。				
第1週	4/12	オリエンテーション, 口頭試験 (1)		
第2週	4/19	きっかけについて分かりやすく説明する		
第3週	4/26	人の外見や物について詳しく描写する		
第4週	5/10	ハプニングについて詳しく説明する (1)		
第5週	5/17	ハプニングについて詳しく説明する (2), シャドーイングテスト (1)		
第6週	5/24	雑談: カジュアルに話す (1)		
第7週	5/31	// : カジュアルに話す (2)		
第8週	6/7	// : 聞き上手になる (1)		
第9週	6/14	// : 聞き上手になる (2), シャドーイングテスト (2)		
第10週	6/21	// : 話し相手に共感を示す		
第11週	6/28	インタビュー調査・発表・計画	雑談: 不満や不安を共有する	
第12週	7/5	// : インタビュー練習・実施	// : 沈黙を破る	
第13週	7/12	// : 結果のまとめ・発表練習	シャドーイングテスト (3)	
第14週	7/19	// : 発表準備		
第15週	7/26	// : 発表		
第16週	TBA	口頭試験 (2)		
教科書・教材等	参考: 『関係作りの日本語会話—雑談を学ぼう—』(くろしお出版)			
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題: 35% (2) インタビュー調査・発表: 25% (3) シャドーイング: 20% (4) 口頭試験: 5% (5) 授業への参加度: 15% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2023年度 前期	曜日・校時	木曜日・3校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ作文			
担当教員名	溝部 エリ子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	大学で必要とされるアカデミック・ライティングにふさわしい日本語のスタイル, 適切な言語表現, 説得力のある内容・構成で文章が書けるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

- (1) アカデミック・スタイルで, 実例に基づき, わかりやすいまとまりのある文章を書く練習を行います。
- (2) 構成を工夫し, 内容を深め, 独自性のある文章を書く練習を行います。
- (3) 専門家が執筆したコラムや評論から, 言語表現や論理の流れを分析する活動を行います。

第1週	4/13	オリエンテーション, 第1課 アカデミック・ライティングへの準備
第2週	4/20	第2課 日本・日本人 Step1, 2
第3週	4/27	第2課 日本・日本人 Step2つづき・Step3
第4週	5/11	第3課 テクノロジー Step1
第5週	5/18	第3課 テクノロジー Step2
第6週	5/25	第3課 テクノロジー Step3
第7週	6/1	第4課 教育 Step1, 2
第8週	6/8	第4課 教育 Step2つづき・Step3
第9週	6/15	第5課 ニュース Step1
第10週	6/22	第5課 ニュース Step2
第11週	6/29	第5課 ニュース Step3
第12週	7/6	第6課 働き方 Step1, 2
第13週	7/13	第6課 働き方 Step2つづき・Step3
第14週	7/20	第7課 持続可能な世界 Step1, 2
第15週	7/28	第7課 持続可能な世界 Step2つづき・Step3

教科書・教材等

『日本語を学ぶ人のためのアカデミック・ライティング講座』
(伊集院郁子・高野愛子, アスク出版, ISBN=978-4866393605)

成績評価の方法・
基準等

- (1) 各課の課題:60% (10×6)
 - (2) 授業への参加度:30%
 - (3) 小テスト:10%
- 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考
(準備学習等)

私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	水曜日・2校時, 3校時	コマ数	2コマ
授業科目	中級Ⅱ読解			
担当教員名	小谷 裕子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	文章の構成を理解し, 文章全体の意味をとらえることができる。また, 文章の細部を正確に読み取ることができる。様々なトピックの文章を読むことで, 語彙力を高める。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

予習を前提として授業を進めますので, 必ず予習をしてきてください。課ごとに語彙や文法・文型の確認として, 本文と関連のあるテーマで短作文を書く宿題を課します。

第1週	4/12	オリエンテーション / 1課 色	1課 色
第2週	4/19	1課 色	2課 ユーモア・ジョーク
第3週	4/26	2課 ユーモア・ジョーク	2課 ユーモア・ジョーク
第4週	5/10	3課 制服	3課 制服
第5週	5/17	3課 制服	4課 算数
第6週	5/24	4課 算数	4課 算数
第7週	5/31	5課 遊びと運動	5課 遊びと運動
第8週	6/7	5課 遊びと運動	中間試験
第9週	6/14	6課 お金	6課 お金
第10週	6/21	6課 お金	7課 水
第11週	6/28	7課 水	7課 水
第12週	7/5	8課 遺伝	8課 遺伝
第13週	7/12	8課 遺伝	9課 漫画・アニメ・本
第14週	7/19	9課 漫画・アニメ・本	9課 漫画・アニメ・本
第15週	7/26	10課 人と動物	10課 人と動物
第16週	8/2	10課 人と動物	期末試験

教科書・教材等	『中級を学ぼう: 日本語の文型と表現82—中級中期—』 (平井悦子・三輪さち子, スリーエーネットワーク, ISBN= 978-4883195091)
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度: 10% (2) 課題: 30% (3) 中間試験: 30% (4) 期末試験: 30% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	木曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ聴解			
担当教員名	小谷 裕子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	ナチュラルスピードの音声から必要情報を的確に拾うことができる。学習や研究の基礎となる語彙や表現を音声教材を通して習得し、総合的な日本語力を高める。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

さまざまな分野の日本のニュース等を聞くことにより、学習や研究の基礎となる語彙や表現を習得し、総合的な日本語力を向上させる。また、日本に対する理解を深める。

第1週	4/13	オリエンテーション / (21) 回転寿司
第2週	4/20	(23) 名前のない手紙
第3週	4/27	(24) あなたの成績は朝ごはん次第
第4週	5/11	(26) 一番上の子は神経質?
第5週	5/18	(27) 結婚するなら年上?年下?
第6週	5/25	(28) 太鼓の響き
第7週	6/1	(29) 睡眠不足じゃありませんか?
第8週	6/8	(30) お菓子のおまけ
第9週	6/15	(31) 進化するロボット
第10週	6/22	(33) 日本を知らない日本人
第11週	6/29	(34) よみがえった日本の技術
第12週	7/6	(35) 若い登山家
第13週	7/13	(38) 屋上の緑化
第14週	7/20	(36) 変化する就職事情
第15週	7/27	(39) 英語力や資格は必要ですか? / 総まとめ
第16週	8/3	期末試験

教科書・教材等	『毎日の聞き取り plus40 ㊦』(凡人社) 日本語能力試験N2聴解関連教材
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度:10% (2) 態度:10% (3) 課題:20% (4) 小テスト:20% (5) 期末試験:40% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	金曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ漢字			
担当教員名	川崎 加奈子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	今まで勉強した漢字を教科書に沿って復習・整理しながら、新しい漢字の読みや意味を理解し、場面や文脈に沿った適切な漢字語彙が使えるようになる。			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>各課16～18字の新しい漢字を学びます。教科書各課の最初にある「覚える」の漢字を分担して予習し、各自でエッセイを作成してプレゼンをしてもらいます。プレゼンと質疑応答を通じて漢字の読みや意味・用法を確認した後、確認練習問題などで議論し、間違いやすいことはの使い分けを考えます。各課終了後、小テストをします。尚、進度は状況に応じて変わるため、テスト日程等はこの予定通りとならない場合があります。</p>				
第1週	4/14	オリエンテーション、1課「覚える」のプレゼンテーション例		
第2週	4/21	1課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第3週	4/28	1課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第4週	5/12	1課「考えて使う」「発展問題」		
第5週	5/19	1課小テスト、2課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第6週	5/26	2課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第7週	6/2	2課「考えて使う」「発展問題」		
第8週	6/9	【テスト①】3課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第9週	6/16	3課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第10週	6/23	3課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、「考えて使う」「発展問題」		
第11週	6/30	3課小テスト、4課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第12週	7/7	4課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第13週	7/14	4課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、「考えて使う」「発展問題」		
第14週	7/21	4課小テスト、5課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、質疑応答		
第15週	7/28	5課「覚える」の担当漢字プレゼンテーション、【テスト②】		
教科書・教材等	『上級・超級日本語学習者のための考える漢字・語彙—上級編—』 (八木真生ほか、ココ出版、ISBN=978-4-904595-60-2)			
成績評価の方法・基準等	(1) 小テスト:10% (2) テスト①:30% (3) テスト②:30% (4) 宿題完成度(プレゼンQAの対応):30% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2023年度 前期	曜日・校時	金曜日・3校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】中級総合B（自由選択科目）		人数制限	なし
担当教員名	多田 美有紀		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	未知の文章に出会ったとき内容を把握し読み進めることができるようになる。文章について自分の見方や視点を獲得し、表現できるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

この授業では予習が前提です。各課の本文を読み、内容を把握して授業に出てください。

第1週	4/14	オリエンテーション
第2週	4/21	第1課 内容確認, 発展問題
第3週	4/28	第2課 内容確認, 発展問題
第4週	5/12	第3課 内容確認, 発展問題
第5週	5/19	第4課 内容確認, 発展問題
第6週	5/26	第5課 内容確認, 発展問題
第7週	6/2	第6課 内容確認, 発展問題
第8週	6/9	第6課 発表
第9週	6/16	第7課 内容確認, 発展問題
第10週	6/23	第8課 内容確認, 発展問題
第11週	6/30	第9課 内容確認, 発展問題
第12週	7/7	第10課 内容確認, 発展問題
第13週	7/14	第11課 内容確認, 発展問題
第14週	7/21	第13課 内容確認, 発展問題
第15週	7/28	第13課 発表

教科書・教材等 『話す・書くにつながる 日本語読解—初中級—』
(小野恵久子ほか, アルク, ISBN=978-4757430853)

成績評価の方法・基準等
(1) 出席・授業態度: 10%
(2) 内容把握の問題: 10%
(3) 発展問題の課題: $12 \times 5\% = 60\%$
(4) 発表: $2 \times 10\% = 20\%$
注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考
(準備学習等)
私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。
やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	金曜日・1校時, 2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級 I 読解			
担当教員名	松尾 まゆ美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	意見文や説明文など, まとまった長さの文章を理解できる。また文意を捉えるだけでなく, 他者との意見交換をしながら思慮を深め, 日本語表現力を高める。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
意見文や説明文, またはグラフや資料などを見て内容を理解し, ペアワークやプレゼンテーションなどで意見や考えを共有する。				
第1週	4/14	オリエンテーション Unit1「自己紹介と本当の自分」		
第2週	4/21	Unit1「自己紹介と本当の自分」		
第3週	4/28	Unit3「ジェンダーを考える」		
第4週	5/12	Unit3「ジェンダーを考える」		
第5週	5/19	Unit4「ことばと文化」		
第6週	5/26	Unit4「ことばと文化」		
第7週	6/2	Unit5「心と体のバランス」		
第8週	6/9	Unit5「心と体のバランス」		
第9週	6/16	Unit6「働くということ」		
第10週	6/23	Unit6「働くということ」		
第11週	6/30	プレゼンテーション①		
第12週	7/7	Unit8「環境のためにできること」		
第13週	7/14	Unit8「環境のためにできること」		
第14週	7/21	Unit9「食の共同性」		
第15週	7/28	プレゼンテーション②		
第16週	8/4	期末試験		
教科書・教材等	『新・中級から上級への日本語—生きた素材で学ぶ—』 (鎌田 修ほか, The Japan Times, ISBN=978-4789014625)			
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度:10% (2) 提出物:30% (3) プレゼンテーション:30% (4) 試験, 小テスト:30% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。 やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。			

2023年度 前期	曜日・校時	月曜日・2校時, 火曜日・2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級 I 総合			
担当教員名	多田 美有紀	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	構成を考えてまとめた文章を書けるようになり, 発表できるようになる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む 発表は1回の授業で3~4人ずつする予定です。				
第1週	4/10	オリエンテーション, PART I Lesson1, グループ活動	4/11	PART I Lesson2, グループ活動
第2週	4/17	PART I Lesson3	4/18	PART I Lesson3グループ活動
第3週	4/24	PART II Lesson1-1&2	4/25	PART II Lesson1-1&2グループ活動, 発表
第4週	5/8	PART II Lesson2-1	5/9	PART II Lesson2-1グループ活動, 発表
第5週	5/15	PART II Lesson2-2	5/16	PART II Lesson2-2グループ活動, 発表
第6週	5/22	PART II Lesson3-3-1	5/23	PART II Lesson3-3-1グループ活動, 発表
第7週	5/29	PART II Lesson3-3-2	5/30	PART II Lesson3-3-2グループ活動, 発表
第8週	6/5	PART II Lesson3-4	6/6	PART II Lesson3-4グループ活動, 発表
第9週	6/12	PART II Lesson3-5-1	6/13	PART II Lesson3-5-1グループ活動, 発表
第10週	6/19	PART II Lesson3-5-2	6/20	PART II Lesson3-5-2グループ活動, 発表
第11週	6/26	PART II Lesson3-5-3	6/27	PART II Lesson3-5-3グループ活動, 発表
第12週	7/3	PART II Lesson4-1	7/4	PART II Lesson4-1グループ活動, 発表
第13週	7/10	PART II Lesson4-2	7/11	PART II Lesson4-2グループ活動, 発表
第14週	7/18	PART III Lesson1-1&2	7/24	PART III Lesson1-1&2グループ活動
第15週	7/25	PART III Lesson1-4&5	7/31	PART III Lesson1-4&5グループ活動
教科書・教材等	『Good Writingへのパスポート—読み手と構成を意識した日本語ライティング—』 (田中真理・阿部 新, くろしお出版, ISBN=978-4874246184)			
成績評価の方法・基準等	(1) 出席・グループ活動への積極的な参加: 5% (2) 作文: 13回×5%=65% (3) 最後の作文: 10% (4) 発表: 4回×5%=20% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。			

2023年度 前期	曜日・校時	火曜日・1校時, 2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級Ⅱ総合C			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 社会問題や専門的な話題について, 詳細, 流暢, かつ分かりやすく説明ができる。(2) 別の視点も示しながら, 裏付けのある意見を論理的に述べるができる。(3) 相手に配慮しながら助言や交渉ができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

教科書で習った語彙・表現, 話題展開の方法を用いて, 主に話す練習をします。授業で扱った話題の中から, 日本人学生に尋ねてみたいものを選んでインタビュー調査を行い, その結果を分析してから発表をします。また, 理解しやすい日本語を発音するためと即座に日本語で応答する力をつけるためにシャドーイングの練習もします。

		1校時	2校時
第1週	4/11	オリエンテーション, アイスブレイク	左同, 口頭試験(1)
第2週	4/18	第1課「好きな映画・ドラマ・本」詳細に説明する	左同
第3週	4/25	第2課「年中行事」インフォーマルな話し方で紹介する	左同
第4週	5/9	第3課「困った状況」相手に配慮しながら説明と助言をする	左同
第5週	5/16	第4課「不満」相手に同調したり別の視点を提示したりする	左同, シャドーイング(1)テスト
第6週	5/23	第6課「図表」社会の動きを具体的な数値を用いて説明する	左同
第7週	5/30	インタビュー調査(1) 計画	インタビュー実施, 結果分析
第8週	6/6	結果発表	総括
第9週	6/13	第7課「ステレオタイプ」別の視点を提示しながら意見を述べる	左同, シャドーイング(2)テスト
第10週	6/20	第8課「就職活動」聞き手に分かりやすい段落構成で説明する	左同
第11週	6/27	第9課「労働意義」相手の意見を受容してから反論や反駁をする	左同
第12週	7/4	第10課「環境問題」別の可能性を提示・反論して意見を述べる	左同
第13週	7/11	インタビュー調査(2) 計画	インタビュー実施, 結果分析
第14週	7/18	結果発表	総括, シャドーイング(3)テスト
第15週	7/25	第11課「犯罪」抽象度の高い表現を使って現代社会の問題を説明したり, それに対する自分の意見を述べたりする	左同
第16週	TBA	口頭試験(2)	

教科書・教材等	『日本語超級話者へのかけはし—きちんと伝える技術と表現—』 (荻原稚佳子ほか, スリーエーネットワーク, ISBN= 978-4883194490) 2,420円。4/18(火)までに長崎大学生協やAmazon.co.jpなどで上記教科書を購入してください。
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題:50% (2) シャドーイング:15% (3) 口頭試験:5% (4) 授業への参加度:30% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	金曜日・1校時, 2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級Ⅱ総合D			
担当教員名	永井 智香子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 日本の高度経済成長期に関するテレビ番組を教材として視聴することを通じて、日本語の語彙を増やし、文法の復習をする。(2) 日本の高度経済成長とは何か。また、そのときに誕生したものとその進化について知る。さらに、高度経済成長期にさまざまな分野で功績を残した日本人について知る。(3) 日本語の書き言葉を使って書く力をあげる。			
授業概要／毎週の授業内容を含む (このシラバスは変更の可能性あり。最終的なものは授業初日に配布予定) 授業の進め方 (1) 前週の復習の小テスト (2) その日のトピックについての説明と意見交換 (3) 語彙の確認 (4) 番組視聴 (5) 番組内容確認 (6) 書き言葉を使って視聴した番組の内容についてまとめる。				
第1週	4/14	オリエンテーション ウォーミングアップ 書き言葉の練習		
第2週	4/21	回転寿司の誕生		
第3週	4/28	カラオケの誕生		
第4週	5/12	電卓の誕生		
第5週	5/19	日本のトイレの変遷		
第6週	5/26	炊飯器の誕生		
第7週	6/2	新幹線の誕生		
第8週	6/9	高度経済成長の光と影		
第9週	6/16	日本初のコンビニを作った鈴木敏文		
第10週	6/23	醤油を世界に広めたキッコーマンの茂木友三郎		
第11週	6/30	リケジョのパイオニア 米沢富美子		
第12週	7/7	日本に洋食と食べ放題を広めたシェフ 村上信夫		
第13週	7/14	未定		
第14週	7/21	ニッカウキスキー創業者 竹鶴政孝		
第15週	7/28	映画『三丁目の夕日』視聴 意見交換と総まとめ		
教科書・教材等	プリント教材			
成績評価の方法・基準等	(1) 小テスト:40% (2) 書き言葉を使ってまとめたもの:30% (3) 授業への取り組み:10% (4) レポート:20% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2023年度 前期	曜日・校時	月曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	日本探究(文学で学ぶ日本文化)			
担当教員名	安田 真由美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	日本語で書かれた短編小説を通して、日本語の表現や言葉を学び、小説が書かれた文化的背景、時代背景を理解した上で、小説を鑑賞することができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

2～5回の授業で1つの短編小説を読む。小説を読むことは宿題とし、授業時間は内容確認とディスカッションに充てる。1つの短編小説を読み終わるごとに1000字程度の感想の提出と学期末に1500字程度のレポート提出を求める。

第1週	4/10	オリエンテーション
第2週	4/17	星新一「欲望の城」
第3週	4/24	星新一「窓」①・DVD鑑賞(「欲望の城」)
第4週	5/8	星新一「窓」②
第5週	5/15	星新一「窓」③・DVD鑑賞
第6週	5/22	あさのあつこ「みどり色の記憶」①
第7週	5/29	あさのあつこ「みどり色の記憶」②
第8週	6/5	あさのあつこ「みどり色の記憶」③
第9週	6/12	向田邦子「鮎」①
第10週	6/19	向田邦子「鮎」②
第11週	6/26	向田邦子「鮎」③
第12週	7/3	向田邦子「鮎」④
第13週	7/10	向田邦子「鮎」⑤
第14週	7/24	赤川次郎「便利な結婚」①
第15週	7/31	赤川次郎「便利な結婚」②

教科書・教材等	特定の教科書は使用せず、授業開始後にコピーを配布する。
成績評価の方法・基準等	(1) 感想の提出:60% (2) 期末レポート:25% (3) 授業への参加度:15% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。 やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2023年度 前期	曜日・校時	月曜日・4校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本探究(日本語小論文入門)			
担当教員名	松村 真樹	e-mail	LACSの「メッセージ」を使ってください。	
授業到達目標	日本の大学・大学院入学試験等で出題される小論文問題を素材に、現代日本社会のさまざまな課題について適切な日本語で説明し、自分の意見を効果的に論述するために必要な文章力及び構成力の向上を目標とする。			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>毎回、過去に出題された小論文問題の解答方法について説明を聞いた後、小論文を書いて提出します。提出された小論文は、添削して次回の授業で返却します。</p>				
第1週	4/10	小論文の出題形式と構成		
第2週	4/17	課題文の要約を伴う小論文1		
第3週	4/24	課題文の要約を伴う小論文2		
第4週	5/8	課題文の要約を伴う小論文3		
第5週	5/15	課題文の要約を伴う小論文4		
第6週	5/22	課題文の要約を伴う小論文5		
第7週	5/29	図表を説明する小論文1		
第8週	6/5	図表を説明する小論文2		
第9週	6/12	図表を説明する小論文3		
第10週	6/19	図表を説明する小論文4		
第11週	6/26	図表を説明する小論文5		
第12週	7/3	賛否の意見をまとめる1		
第13週	7/10	賛否の意見をまとめる2		
第14週	7/24	賛否の意見をまとめる3		
第15週	7/31	複合問題		
教科書・教材等	予習用ビデオ, 毎回配布する課題			
成績評価の方法・基準等	(1) 授業中の課題演習: 100%			
	注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	授業を欠席して当日の課題小論文を提出できなかった場合は、担当教員又は他の受講生からその課題に関する情報を入手して、次回の授業までに同じ課題を提出すること。提出しなかった課題の配点は最終得点に加算されないので注意するように。			

2023年度 前期	曜日・校時	火曜日・4校時	コマ数	1コマ																																													
授業科目	【JLCP】日本探究(文化について考える)																																																
担当教員名	多田 美有紀	e-mail	授業初日に通知																																														
授業到達目標	文化についての自分の考えを説明できるようになる。他者の文化観を理解する。																																																
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>三つの読み物を手がかりに文化について議論し、レポート作成を行い、自分の意見をまとめて発表をします。</p> <table border="1"> <tr><td>第1週</td><td>4/11</td><td>オリエンテーション</td></tr> <tr><td>第2週</td><td>4/18</td><td>意見文の書き方</td></tr> <tr><td>第3週</td><td>4/25</td><td>意見交換のしかた</td></tr> <tr><td>第4週</td><td>5/9</td><td>読解①内容確認, 意見交換</td></tr> <tr><td>第5週</td><td>5/16</td><td>読解①意見交換</td></tr> <tr><td>第6週</td><td>5/23</td><td>読解②内容確認, 意見交換</td></tr> <tr><td>第7週</td><td>5/30</td><td>読解②意見交換</td></tr> <tr><td>第8週</td><td>6/6</td><td>読解③内容確認, 意見交換</td></tr> <tr><td>第9週</td><td>6/13</td><td>読解③意見交換</td></tr> <tr><td>第10週</td><td>6/20</td><td>三つの考え方について意見交換</td></tr> <tr><td>第11週</td><td>6/27</td><td>自分の考え方について意見交換</td></tr> <tr><td>第12週</td><td>7/4</td><td>下書き意見交換</td></tr> <tr><td>第13週</td><td>7/11</td><td>完成版相互評価</td></tr> <tr><td>第14週</td><td>7/24</td><td>まとめの発表①</td></tr> <tr><td>第15週</td><td>7/31</td><td>まとめの発表②</td></tr> </table>					第1週	4/11	オリエンテーション	第2週	4/18	意見文の書き方	第3週	4/25	意見交換のしかた	第4週	5/9	読解①内容確認, 意見交換	第5週	5/16	読解①意見交換	第6週	5/23	読解②内容確認, 意見交換	第7週	5/30	読解②意見交換	第8週	6/6	読解③内容確認, 意見交換	第9週	6/13	読解③意見交換	第10週	6/20	三つの考え方について意見交換	第11週	6/27	自分の考え方について意見交換	第12週	7/4	下書き意見交換	第13週	7/11	完成版相互評価	第14週	7/24	まとめの発表①	第15週	7/31	まとめの発表②
第1週	4/11	オリエンテーション																																															
第2週	4/18	意見文の書き方																																															
第3週	4/25	意見交換のしかた																																															
第4週	5/9	読解①内容確認, 意見交換																																															
第5週	5/16	読解①意見交換																																															
第6週	5/23	読解②内容確認, 意見交換																																															
第7週	5/30	読解②意見交換																																															
第8週	6/6	読解③内容確認, 意見交換																																															
第9週	6/13	読解③意見交換																																															
第10週	6/20	三つの考え方について意見交換																																															
第11週	6/27	自分の考え方について意見交換																																															
第12週	7/4	下書き意見交換																																															
第13週	7/11	完成版相互評価																																															
第14週	7/24	まとめの発表①																																															
第15週	7/31	まとめの発表②																																															
教科書・教材等	授業初日に渡します。																																																
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 出席・授業態度:5%</p> <p>(2) 読解ワークシート:4回×5%=20%</p> <p>(3) 意見ワークシート:4回×10%=40%</p> <p>(4) ワークシート6:5%</p> <p>(5) 下書き:5%</p> <p>(6) 完成版:15%</p> <p>(7) 発表10%</p> <p>注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>																																																
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>																																																
備考 (準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>																																																

2023年度 前期	曜日・校時	木曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本探究(留学生ビジネス研究)			
担当教員名	溝部 エリ子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	ケース・メソッドを通じ、日本企業の理念・戦略等を学び、そのイシューを洗い出す。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む (1) リーディング・アサイメントにより、知識のインプットを図ります。 (2) テーマに沿ったケースから、グループディスカッションによって、多様な刺激を得、熟考していきます。 (3) 授業の中での学びを体系化し、アウトプット(プレゼンテーション等)によって、自身の知見として言語化します。				
第1週	4/13	オリエンテーション・自己紹介・ケース分析0:グローバルズムと企業		
第2週	4/20	ケース分析1:CM 戦略①		
第3週	4/27	ケース分析1:CM 戦略②		
第4週	5/11	ケース分析2:SDGs①		
第5週	5/18	ケース分析2:SDGs②		
第6週	5/25	ケース分析3:ソーシャル・ビジネス①		
第7週	6/1	ケース分析3:ソーシャル・ビジネス②		
第8週	6/8	プレゼンテーションI		
第9週	6/15	プレゼンテーションの F.B ケース分析4:多様な人材の育成と活用①		
第10週	6/22	ケース分析4:多様な人材の育成と活用②		
第11週	6/29	ケース分析5:クロス・カルチャーのシナジー①		
第12週	7/6	ケース分析5:クロス・カルチャーのシナジー②		
第13週	7/13	ケース分析6:異文化マネジメントと内なる国際化		
第14週	7/20	ケース分析6:異文化マネジメントと組織の活性化		
第15週	7/28	最終プレゼンテーション		
教科書・教材等	ハーバードビジネスレビュー, 日経ビジネスなど 資料配布			
成績評価の方法・基準等	(1) 授業参加度:30% (2) プレゼンテーション:(中間 10%・最終 30%) (3) レポート・提出物等:30% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc. 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2023年度 前期	曜日・校時	火曜日・5校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本語能力試験NI対策講座（自由選択科目）		人数制限	あり(15名まで)
担当教員名	古本 裕美		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	(1)「日本語能力試験」の問題形式に慣れること。 (2)「言語・知識」、「読解」、「聴解」の得点を以前受験したときの得点よりそれぞれ伸ばすこと。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

「文字・語彙, 文法」については, いろいろな方法でクラスメイトと助け合いながら意味や用法を学びます。「聴解」と「読解」については, 日本語学習者が苦手な問題形式を中心に学びます。

第1週	4/11	オリエンテーション, JLPTの概要と練習	
第2週	4/18		「聴解問題」の練習(1)
第3週	4/25	クイズ(1)「聴解」	「読解問題」の練習(1)
第4週	5/9	クイズ(2)「読解」	「文法問題」の練習(1)
第5週	5/16	クイズ(3)「文法」	「文字・語彙問題」の練習(1)
第6週	5/23	5校時 テスト(言語知識, 読解, 聴解)	
第7週	5/23*	6校時 「聴解問題」の練習(2)	
第8週	5/30	クイズ(4)「聴解」	テストの復習, 「読解問題」の練習(2)
第9週	6/6	クイズ(5)「読解」	「文法問題」の練習(2)
第10週	6/13	クイズ(6)「文法」	「文字・語彙問題」の練習(2)
第11週	6/20	5校時 模擬試験(1)	
第12週	6/20*	6校時 模擬試験(1)	
第13週	6/27	5校時 模擬試験(1)の復習, 模擬試験(2)	
第14週	6/27*	6校時 模擬試験(2)	
	7/2	2023年度第1回日本語能力試験	
第15週	7/4	模擬試験(2)の復習	

* 火曜日6校時(17:50-19:20)に授業があります。

教科書・教材等	配布資料
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題:30% (2) クイズ:20% (3) テスト:10% (4) 模擬試験:30% (5) 授業への参加度:10% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

ねんど ぜんき 2023年度 前期	ようび こうじ 曜日・校時	げつようび こうじ 月曜日・5校時	すう コマ数	1コマ
じゅぎょう か もく 授業科目	【JLCP】日本の文化・社会・言語Ⅱ			
たんどうきょういんめい 担当教員名	ふるもと ゆみ 古本 裕美	e-mail	じゅぎょうしょにち つうち 授業初日に通知	
じゅぎょうとうたつもくひょう 授業到達目標	(1) プレゼンテーションツールを使って、自分の家族、趣味、休みの過ごし方などについて詳しく説明できる。 (2) 自分の考え・意見を具体的な例とともに段落の長さで述べることができる。			
じゅぎょうがいよう まいしゅうごと じゅぎょうないよう ふく 授業概要／毎週毎の授業内容を含む まいかい めい 毎回2,3名ずつクラスメイトに教えたいことを見せて発表をします(Show & Tell)。その後、全員で、自分自身のこと、自分が住んでいる所のこと、社会問題などについてクラスメイトに説明したり、自分の意見を述べたりします。				
第1週	4/10	オリエンテーション, 自己紹介, おしゃべり		
第2週	4/17	e-mailの書き方, おしゃべり		
第3週	4/24	Show & Tell 1, 会話練習①「許可を求める」		
第4週	5/8	Show & Tell 2, 「留学目的」について		
第5週	5/15	Show & Tell 3, 「故郷」について		
第6週	5/22	Show & Tell 4, 「衣食住」について (1)		
第7週	5/29	Show & Tell 5, 「衣食住」について (2)		
第8週	6/5	Show & Tell 6, 「好きなドラマ・映画」について (1)		
第9週	6/12	Show & Tell 7, 「好きなドラマ・映画」について (2)		
第10週	6/19	Show & Tell 8, 会話練習②「誘う」		
第11週	6/26	Show & Tell 9, 「教育」について		
第12週	7/3	Show & Tell 10, 「将来の夢」について		
第13週	7/10	Show & Tell 11, 「印象に残ったニュース」について		
第14週	7/24	Show & Tell 12, 「社会問題」について		
第15週	7/31	本科目のまとめ, おしゃべり		
きょうか じょうきょうざいどう 教科書・教材等	さんこう 『みががけ! コミュニケーションスキル 中上級学習者のためのブラッシュアップ日本語会話』			
せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法・ きじゆんどう 基準等	(1) Show & Tell: 30% (2) e-mailの宿題: 5% (3) ワークシートの宿題: 10% (4) 授業への参加度: 55% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	ながさきだいがく すべて がくせい ひょうどう きょういく う きかい かくほ しゅうがく さまたげ となり しゃかいてきしやう 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障 壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、 たんどうきょういん じょうき れんらくさきさんしやう ひろば しやう がくせい しえんしつ そうだんくだ 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 ひろば しやう がくせい しえんしつ れんらくさき アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
びこう 備考 (準備学習等)	してき りゆう りょうこう か そくほうもん う ばあい にちじ へんこう みと 私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。 え りゆう ぼこう てつづ しけん せんもんかんけい じやうせんじっしやう けんきゅうはっぴやう やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テスト が受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点 数の90%となる。			

2023年度 前期	曜日・校時	月曜日・5校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本の文化・社会・言語 I			
担当教員名	郭 昱昕 (Guo Yuxin)	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	<p>(1) 日本の文化、社会、言語についての講義を聞き、日本について知る。</p> <p>(2) 自国と比較しながら理解を深めて、自分の考えを整理する。</p> <p>(3) ICTなどを使って、日本語でプレゼンテーションや発表する。</p>			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>テキストの内容に沿って、日本の文化、社会、言語に関する話題を展開していきます。それぞれの話題への理解を深めるために、自ら詳しく情報を調べて、自分の考えをまとめる。さらに、その情報と自分の考えたことを発表する。</p>				
第1週	4/10	オリエンテーション 日本の言語① 日本語とは?①		
第2週	4/17	日本の言語② 日本語とは?②		
第3週	4/24	日本の言語③ 日本語のいろいろ①		
第4週	5/8	日本の言語④ 日本語のいろいろ②		
第5週	5/15	日本の言語⑤ 発表 I		
第6週	5/22	日本の文化① 日本の文学		
第7週	5/29	日本の文化② 伝統文化		
第8週	6/5	日本の文化③ 日本の自然		
第9週	6/12	日本の文化④ 和食		
第10週	6/19	日本の文化⑤ 発表 II		
第11週	6/26	日本の社会① 「日本」の姿		
第12週	7/3	日本の社会② 日本人の「行動様式」		
第13週	7/10	日本の社会③ 日本の社会問題①		
第14週	7/24	日本の社会④ 日本の社会問題②		
第15週	7/31	日本の社会⑤ 発表 III		
教科書・教材等	参考：『世界の日本語学習者のための日本語教材 日本という国』（大森和夫・大森弘子，朝日新聞出版版）			
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 授業への参加度（授業態度・日常課題など）：20%</p> <p>(2) 発表&発表原稿：20%×3回=60%</p> <p>(3) 出席：20%</p> <p>注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>			
備考 (準備学習等)	<p>私的な理由 (ex. 旅行、家族訪問etc.) によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。</p> <p>やむを得ない理由 (ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.) により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>			

ねんど ぜんき 2023年度 前期	ようび こうじ 曜日・校時	すいようび こうじ 水曜日・4校時	コマ数	1コマ
じゅぎょう かもく 授業科目	【JLCP】日本の伝統文化（自由選択科目）		にんずうせいげん 人数制限	あり(10名まで)
たんとうきょういんめい 担当教員名	(主) 多田 美有紀		e-mail	授業初日に通知
じゅぎょうとうたつもくひょう 授業到達目標	日本の伝統文化についての講義を聞き、体験することにより、日本文化への理解を深める。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

6月14日以降の予定は変わる可能性があります。受講生が入国できて、対面授業ができた場合、(和室)と書いてある日は、和室で授業をします。

第1週	4/12	オリエンテーション、講義1 長崎の今と昔	(多田)
第2週	4/19	講義2 長崎くんち	(多田)
第3週	4/26	講義3 日本人と酒	(森保)
第4週	5/10	講義4 水との暮らし in 長崎	(野口)
第5週	5/17	体験1 日本語で学ぶ漫才1	(フランポネ)
第6週	5/24	講義5 水琴窟と音の文化	(後藤)
第7週	5/31	体験2 日本語で学ぶ漫才2フランポネ	(フランポネ)
第8週	6/7	<発表1> 長崎で生活して印象的だったこと	(多田)
第9週	6/14	体験3 日本舞踊①(和室)	(乗本)
第10週	6/21	体験4 日本舞踊②(和室)	(乗本)
第11週	6/28	体験5 日本舞踊③(和室)	(乗本)
第12週	7/5	体験6 華道①	(伊達木)
第13週	7/12	体験7 華道②	(伊達木)
第14週	7/19	体験8 華道③	(伊達木)
第15週	7/26	<発表2>「日本の伝統文化の授業で一番印象的だった講義」	(多田)

* 華道は授業の時に花を使います。授業の前に花を注文するので、休むと分かっている場合は、できるだけ早く連絡をください。

きょうか しょ ぎょうざいどう 教科書・教材等	ひつよう おう はいふ 必要に応じて配布
せいせきひょうか ほうほう 成績評価の方法・ きじゅんどう 基準等	<p>(1) 出席・授業態度:20%</p> <p>(2) 講義レポート:25%</p> <p>(3) 文化体験レポート:25%</p> <p>(4) 発表:15%×2回=30%</p> <p>注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>
アクセスビリティ	<p>ながさきだいがくでは、すべての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
びこう (準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>

2023年度 前期	曜日・校時	水曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】茶道 (自由選択科目)		人数制限	あり(10名まで)
担当教員名	高木 裕子		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	茶道を通して、日本の伝統文化を理解、知ろうとする心を育てる。			

授業概要／毎週の授業内容を含む

裏千家茶道の入門教養を通して、茶道の歴史、茶道具、そして掛け軸などについて学びます。抹茶の点て方、お菓子のいただき方、そして茶会について学び、裏千家茶道の基本的なマナーの習得を目指します。

第1週	4/12	自己紹介・オリエンテーション、授業の準備について	
第2週	4/19	茶道の歴史について、お茶の飲み方、お菓子の食べ方①	宿題①
第3週	4/26	軸について「和敬清寂」茶会について①	宿題②
第4週	5/10	茶道小物について(ふくさ、懐紙、他)、お茶の飲み方②	宿題③
第5週	5/17	茶道具について(茶碗、棗、茶杓、茶筌、茶巾、他)、お菓子の食べ方③	宿題④
第6週	5/21(日)	茶会体験 長崎市内で行われる茶会を体験	
第7週	10時~13時	歴史文化博物館にて、本格的な茶会を体験します	
第8週	5/24	軸について「一期一会」茶会について②	宿題⑤
第9週	6/7	七夕茶会について① お点前総練習①	宿題⑥
第10週	6/14	七夕茶会について② お点前総練習②	宿題⑦
第11週	6/21	七夕茶会について③ お点前総練習③	宿題⑧
第12週	6/28	七夕茶会の準備、浴衣決め お点前総練習④	宿題⑨
第13週	7/4(火)	七夕茶会の前日準備 (午後12時~16時の間で事前準備に少しでも来ること)	
第14週	7/5	七夕茶会 長崎大学にて茶会をします	宿題⑩
第15週		(オンラインの場合は、14週の授業内で茶会、7/12にも授業します)	
第15週	7/12	片づけ、まとめ	

* 予備日として、7/12, 7/19 を予定する。

* 2022年度前期に「中級Ⅱ」の人は「茶道」を受けられません。

教科書・教材等	筆記用具。オンライン授業の場合は、自宅にある器、そしてお茶(種類は問わない)とお菓子(キャンディーやクッキー等)を各自準備すること。
---------	--

成績評価の方法・基準等	(1) 宿題:10% (2) 授業への取り組み・態度:40% (3) 7月5日の茶会への取り組み参加:50% *ただし、7月5日の七夕茶会への出席は必須とします。 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
-------------	--

アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
----------	--

備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行、家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。
---------------	--

2023年度 前期	曜日・校時	木曜日・5校時【すべてZoom授業】	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本文学B（自由選択科目）		人数制限	なし
担当教員名	小橋 玲治		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	自国の作品の中でも外国の作品（日本の作品が望ましいが、必須ではない。また、できれば授業で扱ったもの以外が良い）の影響を受けて成立した作品について、自分なりに一定分量以上の日本語で感想、もしくは分析ができるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

江戸時代、海外との交渉を絶っていた日本において、長崎は公式で唯一の海外との窓口だった。鎖国が解かれて以降、日本の作家たちは流入してきた海外作品の影響を多分に受けてきた。日本近代文学や漫画に見られるそのような事例やその方法を取り上げていくことで、日本近代文学というものがいかに形成されてきたのかを学ぶ。

第1週	4/13	海外との窓口・長崎で「比較文学」的に作品を読む
第2週	4/20	海外の詩の影響(1):ポール・ヴェルレーヌ「秋の歌」の邦訳史
第3週	4/27	海外の詩の影響(2):「落葉」ではなぜ「ヴァイオリン」ではなく「ヴィオロン」なのか?
第4週	5/11	海外の詩の影響(3):日本の歌になったスコットランド民謡
第5週	5/18	藤子・F・不二雄の漫画化(1) 落語「松山鏡」
第6週	5/25	「桃太郎」をどう読むか(1) 尾崎紅葉「鬼桃太郎」
第7週	6/1	「桃太郎」をどう読むか(2) 芥川龍之介「桃太郎」
第8週	6/8	「桃太郎」をどう読むか(3) 浜田廣介「泣いた赤鬼」
第9週	6/15	「桃太郎」をどう分析するか
第10週	6/22	藤子・F・不二雄の漫画化(2)「少年船長」の場合
第11週	6/29	アフター・コロナの世の中に(1) 志賀直哉『流行感冒』
第12週	7/6	アフター・コロナの世の中に(2) 菊池寛「マスク」
第13週	7/13	藤子・F・不二雄の漫画化(3)「ばらとゆびわ」の場合
第14週	7/20	海外における日本語文学
第15週	7/27	まとめ

教科書・教材等

授業ごとに配布する。

成績評価の方法・基準等

(1) 出席時にMicrosoft Formsで行う課題:30%
(2) レポート:70%
注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。
アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先
(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考

(準備学習等)

私的な理由(ex. 旅行、家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

留学生教育・支援センターで開講されている 日本語プログラムでの各クラスのレベルについて

クラス名	レベル	レベルについての説明	受験可能な JLPT (日本語能力試験) のレベル	CEFR (E-ロケット) (共通) のレベル
初級Ⅰ	初級前半	<p>初歩的な文法・漢字(100 字程度)語彙(800 語程度)を習得し、日常生活に必要な最低限度の会話ができ、平易な文、または短い文章が読み書きできる能力。日本語を 150 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。 ・自分や他人を紹介することができ、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりできる。 ・もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。 	N5	A1 A2-1
初級Ⅱ	初級後半	<p>基本的な文法・漢字(300 字程度)語彙(1,500 語程度)を習得し、日常生活に役立つ会話ができ、簡単な文章が読み書きできる能力。日本語を 300 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な個人的情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。 ・簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。 ・自分の背景や身の回りの状況、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。 	N4	A2-2
中級Ⅰ	中級前半	<p>基本文法の応用ができ、漢字(700 字程度)語彙(3,500 語程度)を習得し、一般的なことから、日常的話題について、簡単な会話ができ、読み書きできる能力。日本語を 400 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば主要点を理解できる。 ・その言葉が話されている地域を旅行しているときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる。 ・身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結びつけられた、脈絡のある文を作ることができる。 ・経験、出来事、夢、希望、野心を説明し、意見や計画の理由、説明を短く述べるができる。 	N3	B1
中級Ⅱ	中級後半	<p>やや高度な文法・漢字(1000 字程度)語彙(6,000 語程度)を習得し、少し高度な一般的なことから、日常的話題について、会話ができ、読み書きできる能力。日本語を 600 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的かつ具体的な話題の複雑な文の主要な内容を理解できる。 ・お互いに緊張しないで母語話者と同じくらい流暢かつ自然である。 ・かなり広汎な範囲の話題について、明確で詳細な文を作ることができ、さまざまな選択肢について長所や短所を示しながら自己の視点を説明できる。 	N2	B2
上級Ⅰ	上級前半	<p>高度な文法・漢字(1,500 字程度)語彙(8,000 語程度)を習得し、大学における学習・研究の基礎として役立つことを目指す。日本語を 800 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の専門分野に関する非常に専門的な資料から、情報、考え、意見を読み取ることができる。 ・論拠、論点を整理と展開して、エッセイやレポートを書くことができる。その際、重要な点や関連する補足事項の詳細を、適切に強調することができる。 ・正確に自分の考えや意見を表現できる。また、説得力をもって議論の複雑な道筋を提示し、それに反応できる。 ・記述とプレゼンテーションを明確かつ体系的に展開できる。その際、要点を失わずに、関連する詳細情報を付け加えて、内容を補足できる。 		
上級Ⅱ	上級後半	<p>高度な文法・漢字(2,000 字程度)語彙(10,000 語以上)を習得し、大学における学習・研究の基礎としても役立つような総合的に高い日本語レベル。日本語を 1000 時間以上学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文を理解することができ、含意を把握できる。 ・言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。 ・社会的、学問的、職業上の目的に応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。 ・複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文を作ることができる。その際、文を構成する単語や接続表現、結束表現の用法をマスターしていることがうかがえる。 	N1	C1 C2

※留学生教育・支援センターでは、以下のような日本語クラスを開講しています。

初級Ⅰ (5 単位, 週 5 コマ)	中級Ⅰ 読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級Ⅰ 読解 (2 単位, 週 2 コマ)
初級Ⅱ (5 単位, 週 5 コマ)	中級Ⅰ 聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅰ 総合 (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅰ 会話 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅱ 総合 A (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅰ 作文 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅱ 総合 B (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅰ 漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	上級Ⅱ 総合 C (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅱ 読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級Ⅱ 総合 D (2 単位, 週 2 コマ)
	中級Ⅱ 聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	日本語能力試験 N1 対策講座 (1 単位, 週 1 コマ)
	中級Ⅱ 会話 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級Ⅱ 作文 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級Ⅱ 漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 A (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 B (1 単位, 週 1 コマ)	

*週 1 コマとは、1 週間に 90 分の授業を 1 回行うことを指します。